

虎ノ門

虎ノ門は、江戸城の外側につくられた外廓門のうちの一つでした。四方に獣神を配する四神思想にのっとり城の右手の方向に「右白虎」から名付けられたとか、付近の大名屋敷に「虎の尾」と呼ばれる美しい桜があったからとか、千里行って無事に千里帰るといふ虎にあやかってとか、虎の檻を通そうと門を改造したからとか、さまざまな説があり、その由来は定かではありません。しかしいずれにせよ門がなくなった明治維新後も、「虎ノ門」は地名として残り続けたのです。そんな江戸時代の名残が色濃い地名だからか、ここは、日本経済の中枢として近代的な建物が並んでいる一方、23区内で最も高い山があったり、歴史的な建造物が点在したりと、未来と歴史が見事に溶け合う町となりました。この「未来と歴史の融合」こそが、私たちの目指す都市の理想のカタチ。トーセイは歴史を活かした次の時代の都市づくりを目指し、この虎ノ門から、新たな都市の魅力を発信していきます。

都市に、心を。

トーセイは、人に新しい都市環境づくりを目指しています。

T O S E I

トーセイ株式会社 東京都港区虎ノ門四丁目2番3号 www.toseicorp.co.jp